

NPO法人 前橋中央硬式野球倶楽部

前橋中央ボーイズ 前橋ボーイズ

2025年度 募集要項

自主自立・自主自律

前橋中央で理解すること

- ◇ 正しい成長過程
- ◇ 中学期はどのような時期か
- ◇ 障害の発生について
- ◇ 夢をあきらめない

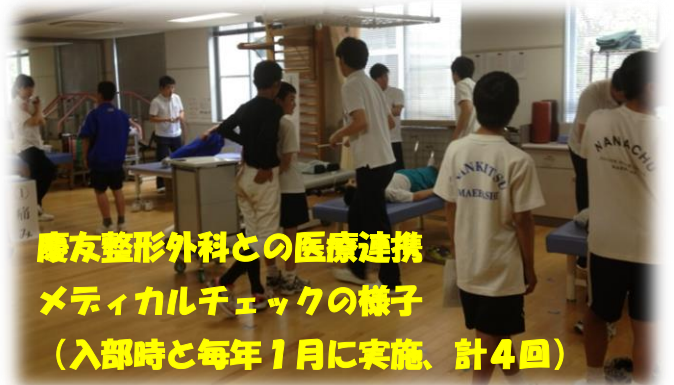


直接対決



週に2日は机に向かいます！

アスリートブレイン トレーニング導入



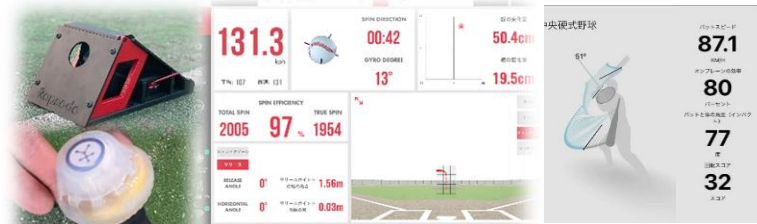
慶友整形外科との医療連携

メディカルチェックの様子

(入部時と毎年1月に実施、計4回)



元プロ野球選手による野球教室



ラフソード・フラスト導入、見える化推進

球団事務所・室内練習場



住所：群馬県前橋市鳥羽町 12-3

現在の部員数

3年生 50名

2年生 23名

1年生 27名

計 100名

2024.9月現在

週間スケジュール（予定）

	月	火	水	木	金	土	日
1年生	練習	オフ	数学	オフ 練習	練習	英語	全体活動
2年生	英語	練習	オフ	数学	練習	全体活動	
3年生	オフ	英語	練習	練習 オフ	数学		

不明な点、お気軽にお問い合わせ下さい。

お子さんの1度しかない中学期です。

ご理解いただいた上での入部をお待ち致

しております。

お問合せ先：070-5552-8399（代表電話）

080-3121-5589（春原）

E-mail：npo.maebashi.chuo.bbc@gmail.com

前橋中央ボーイズ・前橋ボーイズの概要

●NPO法人 前橋中央硬式野球倶楽部の目的

中学生を中心とする子供達や地域住民に対して、野球の指導や野球大会の開催等を通じ、健康を提供し、体力の増進を図ると共に、硬式野球を中心としたスポーツの振興に寄与することを目的とする。

●球団方針

- ①「目指せ高校野球」②「学球両道」③「個性を伸ばす全員野球」④「マナーアップ」⑤「地域貢献」
経験値重視（経験を重ねることが高校へ行って活躍できる要因）

1 NPO法人前橋中央硬式野球倶楽部における球団の概要

- 1) 設立 前橋中央ボーイズ（設立 平成元年）
前橋中央クレインボーイズ（設立 平成21年7月：平成25年 前橋ボーイズに名称変更）
- 2) 所属 ともに（公財）日本少年野球連盟 群馬県支部
- 3) 規約 （公財）日本少年野球連盟 定款等（注意事項含む）による他、法人・球団規約による。
- 4) 練習日 土・日・祝祭日・平日
- 5) 練習グラウンド ◆ 前橋中央緑地公園 北グラウンド ◆ 鳥羽施設（室内練習場・打撃練習場）
- 6) 学業補習事業 倶楽部事務所（語彙力向上トレーニング・目標設定トレーニング・英語・数学）
- 7) 学校との関係 本倶楽部は、学業及び学校の行事を優先として活動を行うことを原則としている。
また、上記の理由等で早退・遅刻・休みの場合は、理事長に事前に届け出る。
部活動への入部は原則として認めない。

2 応募の概要

- 1) 募集対象 来春、公立中学校入学予定の小学6年生の男子で、入部を許可されるもの
現在中学1・2年生の希望者 ※ 女子の募集は条件付きの募集となります
- 2) 部費等
- | | |
|--------------|---|
| ① 入部金 | 15,000円（入部初期登録・ボーイズTシャツ） |
| ② 活動費 | 11,162円（入部月より毎月 内銀行引落手数料162円） |
| ③ 平日活動費 | 7,000円（入部月より毎月・平日練習、学業補習）※ 変更予定 |
| ④ 支部登録料 | 2,100円（毎年4月/年間、活動費より） |
| ⑤ スポーツ保険 | 800円（毎年4月/年間、活動費より） |
| ⑥ 球団指定ユニホーム等 | 自己負担 - <u>指導者の指示により揃えること。</u>
（試合用・練習用ユニホーム、帽子、アンダーシャツ、靴下類、バット、グローブ、スパイク、バック、グラウンドコート等）
<u>※ 指示無く買いません。</u> |
- 2) 入部説明会 2025年1月26日(日)・3月9日(日)・3月23日(日) 倶楽部事務所にて行います。
※ 当日参加できない方は、後日個別での説明会になります。関係者にご連絡下さい。
- 3) 入部受付 2024年3月下旬～（3月10日からを予定） 倶楽部事務所にて行います。
早期入部希望は別途入部予約受付（個別入部説明会実施、活動参加可能時期を確認後に受付）

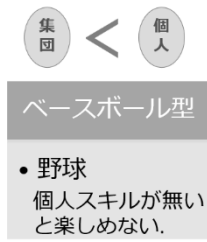
3 NPO法人 前橋中央硬式野球倶楽部 活動の考え方「前橋中央で理解すること」

どのような指導を優先させるべきか

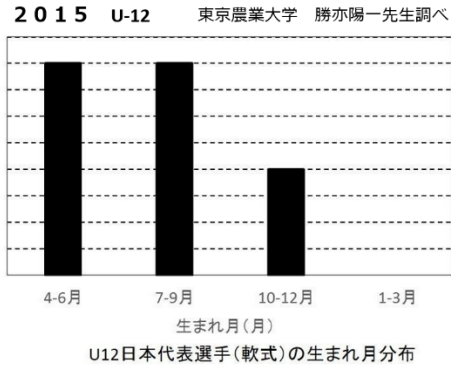
小中学期は「解散」に向けて活動が続くことを理解する



チームプレーに依存して勝利を目指すのではなく
個人技の向上、個の力を集結させて勝利を目指す



成長期の特徴①：生まれ月



相対年齢効果

(RAE : Relative age effect)

日本では、ある年の4月2日から翌年の4月1日までに生まれた人が同学年になり、4月2日生まれと翌年の4月1日生まれとでは、実年齢に1歳の違いがある。

同学年であっても、先に生まれた人の方が日単位で計った実年齢が上であるため、肉体的にも、精神的にも成長が早く、学業やスポーツでよい成績を収めやすい傾向があることを「相対年齢効果」と言う

体型で考えると

中学期年齢

日本の平均	139	145	153	160	165	168	170	171	169
年齢	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳
早熟傾向	141↑	148↑	156↑	163↑	168↑	171↑	172↑	173↑	172↑
中間	137 ~ 141	143 ~ 147	151 ~ 155	158 ~ 162	164 ~ 167	166 ~ 170	168 ~ 171	169 ~ 172	167 ~ 171
晩熟傾向	130↓	14↓					167↓	168↓	166↓

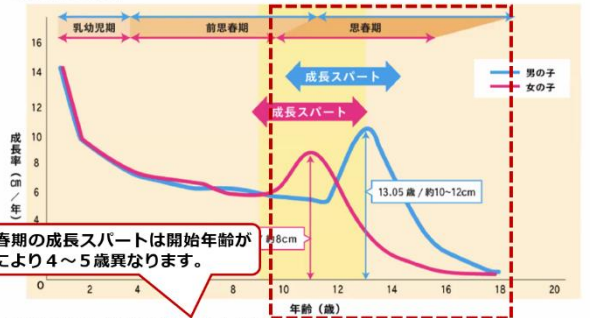


これだけの差がある中で
目指す勝利とは？

成長過程において
骨年齢・生物学年齢
±3歳

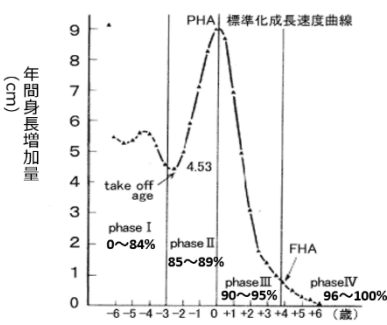
こちらの表をご存じですか？

身長伸びの変化



成長期の特徴③：発達速度は人それぞれ

身長成長速度曲線

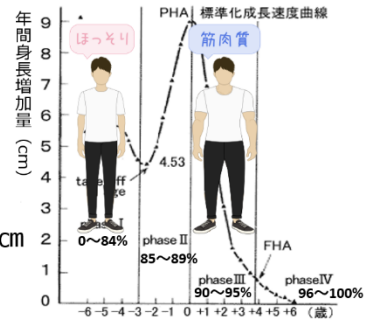
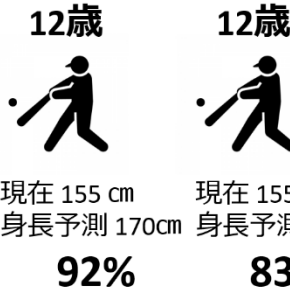


将来予測をすることが大切

- ✓ 身長予測計算式
- ✓ BMI計算式
- ✓ 身体密度計算
- ✓ 成長速度曲線の利用
- ✓ 骨端線の有無を利用(エコー)

↓
子どもの成人身長を予測
成長段階をパーセントで評価

身長予測計算から見てくると



4 NPO法人 前橋中央硬式野球倶楽部 進路状況

2022

◇公立(13名)	◇私立(9名)
県立前橋 1名	○県内
前橋商業 1名	東京農大二高 4名
利根実業 1名	健大高崎高校 2名
渋川工業 2名	樹徳高校 2名
伊勢崎商業 1名	○県外
高崎高校 1名	未来富山高校 1名
高崎北高 1名	(富山)
高崎東高 2名	
高崎商業 1名	
安中総合 1名	
松井田 1名	

2023

◇公立(20名)	◇私立合格(9名)
県立前橋 (2名)	○県内
前橋南高 (3名)	健大高崎高校 1名
渋川高校 (1名)	桐生第一高校 1名
渋川青翠 (1名)	関学大附高校 1名
伊勢崎清明 (1名)	
伊勢崎商業 (2名)	○県外
高崎高校 (5名)	松本第一(長野) 1名
高崎北高 (1名)	開志学園高校 1名
高崎東高 (1名)	中越高校 1名
安中総合 (1名)	北越高校 1名
富岡高校 (1名)	(以上新潟)
	創価高校(東京) 1名
	昌平高校(埼玉) 1名

2024

◇公立(14名)	◇私立合格(8名)
県立前橋 1名	○県内
前橋南高 4名	東農大二高校 3名
前橋商業 1名	健大高崎高校 1名
前橋工業 2名	関学大附高校 1名
沼田高校 2名	明和県央高校 1名
渋川青翠 1名	○県外
高崎高校 1名	暁星国際高校 1名
高崎商業 1名	(千葉県)
安中総合 1名	法政第二高校 1名
	(神奈川県)

Q&A

Q：ボーイズって？

A：「ボーイズ」とは小学生・中学生硬式野球の運営を行う（公益財団法人）日本少年野球連盟の愛称が「ボーイズリーグ」で、その通称です。2009年度より「ボーイズ」をチーム名に入れるよう通達がありました。私たちも前橋中央ボーイズ・前橋ボーイズとその通称を用いた球団名になっております。最初はわずか28チームという一握りの集団でしたが、今では全国40支部、小・中学生の部併せて約700チームの大きな組織に発展しました。群馬県支部は、中学部16チームです。

Q：硬式野球と軟式野球？

A：私たちは、硬式野球は世界共通ルールの下に行われる競技、軟式野球は、日本発祥の競技であると子供たちには話しています。

Q：軟式に比べて硬式はボールが重いので怪我をする？

A：軟式に比べて硬式のボールは重く、ボールの重さが肘や肩の怪我に直結するのではないかと質問をよく受けます。硬球の重さは重量 141.7-148.8g。それに対し軟球の重さは重量 M号 136.2-139.8g J号 127.2-130.8g となっています。大人や中学生が使う M 球に比べて10g以下、少年野球で使われるC球と比べても硬球との重量差は20g弱です（Mサイズ卵の卵黄が20g）。多少重くは感じると思いますが、思ったほどではありません。私たちは野球に限らず、スポーツにおいてどのような競技であっても怪我はつきものであると考えています。人間の日常生活に必要な動き、歩く・走る・掴む・持つなど動きから大きく外れる行為が、どのようなスポーツにも求められます。野球においては投げる・打つなどがその行為になると思います。怪我をいかにしない、させないようにするかが重要です。メディカルチェックはもとより、ウォーミングアップやクールダウンの大切さ、休養の大切さ、栄養摂取の大切さなどを理解できるように保護者・選手に伝えています。

ボールが直接当たる場合だけは、軟式よりも硬式のほうが痛みも、その度合いも大きいと思いますが・・・。

Q：親が大変？

A：大変だと思います。硬式野球はお金がかかりますし・・・。お手伝い等ですが、大掛かりなグラウンド整備（年に数回）や審判員の協力はお声掛けします（積極的なご協力をお待ちします！）。私たちは親御さんの負担を少しでも軽減できるように努力しています。お茶当番をはじめとする当番は一切ありません。宿泊で出かけなくてはならない遠征にも親御さんの帯同はありません。洗濯も部員がやっていますよ。お子さんが入部された段階で、出来る範囲で協力できる方に各担当に就いていただきます。学年リーダー・審判・遠征などです。NPO法人設立理由の一つに、親御さんの負担軽減があります。協力できる方にはお願いしようと思っておりますが、出来る方が出来るときに構いません。「やろう」という意識の集まりを目指しています。

Q：親が送り迎えをしなくてはならない？

A：私たちは、自分たちのことは自分たちでやろうと部員に指導しています。もちろん、通部もです。前橋市内の部員は遠征で朝が早かったり、帰りが遅くなるのが予想できる時以外は自転車を通う選手が多いです。平日練習時もほとんどの部員が自転車通ってきます。帰りは親御さんが自転車を積んで帰る姿も見られ、各家庭で方法を考えて通っています。

Q：前橋中央は、なぜ前橋中央ボーイズと前橋ボーイズの2チーム体制なの？どのようにして分けられるの？

A：成長過程で大きな差がみられる中学期において現時点での優劣は将来に結びつくことはあまり多くありません。重要なことは将来予測！専用アプリを活用して将来予測をした上でチーム分けは行われます。身体成熟の進み具合を考慮して、体力に恵まれた早熟傾向の選手を中心の班・晩熟傾向にある選手を中心の班に編成されます。早熟傾向の班は何事においても先行逃げ切りを意識させます。晩熟傾向の班は将来予測をもとにいつ頃ピークが来るのかを強く認識させることと、いつか追い越すぞという意気込みを意識させます。両チームとも求められるものが違ってくることを理解させて取り組んでいます。平日練習や練習、練習試合などは一緒に行っています。大会は2チームで参加し、「多くの選手に多くの経験値を」というモットーの実践に努めています。

Q：目指すところは？

A：10年先を見据えると共に次のステージである高校野球への育成過程を重視しています。勝つことや全国大会出場は二の次で、本人や保護者の方の気持が「勝ちたい」や「全国大会出場」が主目的であれば、他のチームに入部されることをお勧めします。